

第8回（令和6年度）

公開シンポジウム

「アカデミアにおけるハラスメントを予防するには？」

今年度のシンポジウムでは、ジェンダー平等を実現する上で極めて重要であるハラスメント防止について、法律の知識、心理学からの知見、人文社会系と理工系それぞれにおける課題と対応について、シンポジストからお話いただきます。各学協会におけるハラスメント防止の取り組みを形骸化させず、実効性のある対策や意識改革について考えていきます。

第2部のディスカッションでは、ルームに分かれて、学協会のハラスメント防止やアーリーキャリア、男性育休・介護をめぐる問題などをディスカッションします。

ぜひ多くの方にご参加いただき、学協会の垣根を越えて、交流しましょう。

参加費
無料

2025年3月16日(日) 13:00 ▶ 16:30

オンライン（Zoom）での実施 事前登録制 →
申し込みフォーム <https://forms.gle/r9cUJVilwTvc8r5w5>



総合司会：堅田香緒里（GEAHSS副委員長，日本社会福祉学会，法政大学）

開会挨拶：窪田幸子（GEAHSS副委員長，日本学術会議，芦屋大学）

幹事学会挨拶：日本認知・行動療法学会理事長 清水栄司（千葉大学）

【第1部】 13:10～15:20 シンポジウム

司会：稲田尚子（GEAHSS幹事，日本認知・行動療法学会，大正大学）

趣旨説明：松永美希（GEAHSS委員長，日本認知・行動療法学会，立教大学）

シンポジスト（登壇順）：

内藤忍（労働政策研究・研修機構，日本学術会議）

小林敦子（ジェンダー・ハラスメント研究家）

塩満典子（山陽小野田市立山口東京理科大学，日本工学アカデミー理事）

椎野若菜（東京外国語大学，前GEAHSS委員長）

コメンテーター：戸ヶ崎泰子（日本認知・行動療法学会 副理事長，宮崎大学）

【第2部】 15時40分～16時20分 第2部 参加者によるディスカッション

各ルームに分かれて，参加者同士での情報交換・ディスカッション

Room1 学協会のハラスメント防止の取り組みの情報交換

Room2 男性の育児・介護等まつわる問題

Room3 アーリーキャリアに関する問題

Room4 学生・PDの研究と子育ての両立まつわる問題



事前登録・お申込み／連絡先



← WEBからの事前登録が必要です。

<https://forms.gle/r9cUJVilwTvc8r5w5>

本件の連絡先：

geahss8symposium@gmail.com